

コミュニティ・スクールだより



2学期もコロナに負けず、がんばりました！

地域を知るウォークラリー開催(11月20日) 宮原小学校学校運営協議会

宮原小学校学校運営協議会の取組として定着してきた親子ふれあい活動も、今年度は新型コロナウイルス感染拡大を考慮し試行錯誤。どうか密にならず、地域の宝に触れる機会をもてないかと協議を重ねウォークラリーに取り組むことに。それぞれの委員が宮原の遺跡などを歩いて回り、地図上に落としてコースを作り、チェックポイントやクイズ作りも含め、多くの時間をかけて8つのウォークラリーのコースが出来上がりました。

当日は、PTAの交流委員会や執行部の方々と共に、18班に分かれた子どもたちに、クイズの出題や遺跡の説明など一緒に楽しい時間を過ごしました。

保護者からも、「初めて知ったことや子どもから教えてもらったことなど、改めて宮原のことについて親子で勉強になりました。いい企画をありがとうございました。」と感想をもらい、CS委員も楽しみながらやりがいを感じられた1日になりました。



氷川中学校区第2回拡大学校運営協議会(12月7日)

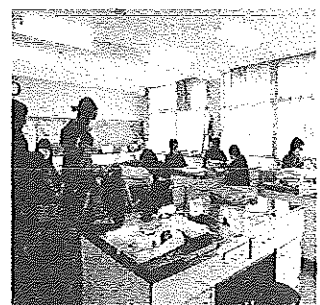
第2回拡大学校運営協議会では、11月7日に小中連携で行った防災教室について協議しました。今年度は、コロナ感染拡大を考慮して、前年度のように全員が集まるのではなく、各地区の公民館などに地区ごとで集まり防災教室を行いました。初めての取組ではありましたが、CS委員を中心に話し合いを進め、関係者が合同会議で共通理解をし、当日の活動に全員で取り組みました。各地域でとても有意義な時間になりました。危険個所を実際見に行ったり、その地区で浸水被害の体験談を聞いたりするなど、その地区で行ったからこそできた活動であり、地域に根差した防災教室ができたのではと喜んでおります。

中学生がリーダー的役割を担い、小学生とグループで話し合いを進める中で、子供達が真剣に取り組む姿を見たり、子供達と交流したりすることを地域の方々も喜んでいらっしゃいました。また今回の課題などを踏まえ、次年度の取組に繋げていきたいです。

防災頭巾づくり 竜北東小学校学校運営協議会の取組(12月7日・11日)

12月7日・11日の竜北東小学校の授業参観に抱き合わせて、CS委員の呼び掛けにより「防災頭巾づくり」が行われました。授業が始まる1時間前に集合して、以前氷川町婦人会より寄贈された防災頭巾の不足分などをCS委員と保護者で作成しました。両日合わせて15名の参加があり、合計で50枚の防災頭巾ができあがりしました。実際、身につけながら子ども達が、より素早く安全に装着できるように改良を重ねられていました。

今年の竜北東小CSの合言葉「子供達のために！できることをできる人がやる！」の気持ちで保護者と共に取り組まれた防災頭巾づくりでした。



第4回「竜西かたらん会」開催 竜北西部小学校学校運営協議会の取組(12月10日)

竜北西部小学校学校運営協議会主催の子育てサロン「竜西かたらん会」も今年度第4回目を迎えました。12月10日は10名が参加し、松ぼっくりを使い可愛いクリスマス飾りを作りました。皆さん熱心で、それぞれに素敵なオリジナルの飾りができました。参加者は、「楽しかった!」と喜んで帰宅されました。

今年度は、9月より「かたらん会」をスタート。コロナ感染拡大防止に気をつけて、「検温・消毒・三密を避けて、短時間での開催」を心がけ実施しました。気軽にかたっていたいただき、楽しんでもらえるよう身近で簡単にできる物作りを計画しました。また、参加できなかった方も自宅で作れるように、お便りの裏面に作り方を載せました。コロナ禍ではありましたが、少しずつ仲間の輪も広がり、素敵な時間となっています。これからも、皆さんが楽しめるよう臨機応変に対応しながらCS委員で開催していきたいです。



校内駅伝マラソン大会応援! 竜北中学校学校運営協議会の取組(12月19日)

19日の土曜授業に行われた駅伝・マラソン大会に安全見守りと応援に参加し、「頑張ります!」「ありがとうございます!」と笑顔で駆け抜ける竜北中生徒に、たくさんの保護者とともに声援を送りました。鹿島婦人会「農の花」の皆さんがコース中に作られた野菜や花の応援オブジェとともに寒風の中でしたが心が温まる時間を過ごすことができました。

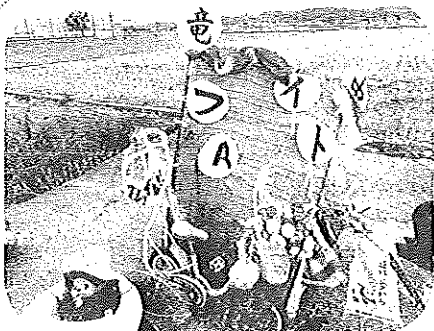
大会終了後には第4回学校運営協議会が開催され、2学期までの振り返りや今後の活動などについて協議しました。活発な意見交換の中、次年度に向け「竜北中生徒が地域のために貢献できるような活動をしていこう!」と、また一歩進んだ目標を確認しました。まずは、25日の門松づくり、3年生受験のための面接練習、花育活動と今年度も最後まで盛り沢山。竜北中生徒とともに頑張ります!



思い返せば、今年に入りコロナウイルス感染症が猛威を振るいだし、世界中の人が恐怖や我慢を強いられながらも、「命を守る」を合い言葉に過ごしてきた1年でした。

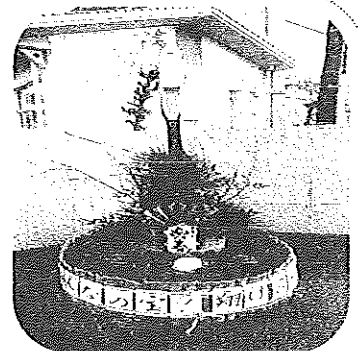
氷川町の各学校運営協議会でも、何度も話し合いを重ね一つの行事や活動をできることから取り組みました。中学生からも、「コロナだから出来なかったとは言いたくない。できることを考えて取り組みたい。」とのたくましい意見を大人に向け発信してくれました。今回、大人だから子どもだからではなく、全ての人が同じように悩み、考え、過ごしています。「こういうときだからこそつながりを大切に!子供達のためにやれることを!」と、ご尽力頂いた地域の方々には感謝しています。

来年こそ、子供達が地域の方と一緒にたくさんの活動ができますように!



駅伝大会応援オブジェ(竜北中)

今年も大変お世話になりました。ありがとうございました。
3学期の始業式は、1月8日(金)です。子ども達の元気な声と笑顔がまた来年も花開きますように!地域の皆様の見守り・応援をよろしくお願いいたします。



門松(宮原小)